

入職から1年が経とうとしています。

平成28年3月9日 村井 沙衣

皆さん初めまして。4階病棟に勤務している村井沙衣です。八戸学院短期大学を卒業し、地元のむつに戻ってきました。4月から看護師としてむつ総合病院で働き、もう1年が経とうとしています。

4階病棟は整形外科・歯科・眼科の混合病棟で、主に整形外科の患者さんが多く入院されています。以前家族がお世話になり、私が看護師を目指すきっかけとなった4階病棟に配属になり嬉しく思っています。

整形外科では急性期、周手術期、慢性期と長期に患者さんに関わり、回復過程を学ぶことができます。術後日常生活動作が拡大し、患者さんの笑顔が見られた際には嬉しく思います。入職してから初めて見ることで、覚えることが沢山あり、覚えきれずうまくできずへこんだ日もありました。スタッフの方に日々支えられ、最初に比べ、できることが増えていると感じます。今後も自信を持ってできることを着実に増やし、優先順位・根拠・患者さんの気持ちを考えて行動するよう心がけていきたいです。



入職した4月からあっという間に時間が経ってしまったような気がします。この1年間で私は様々な事を見て学び、知識や技術が身に付きました。と同時に、私の目指す看護師としてのお手本となる先輩方と出会うことができました。

プリセプターの山崎さん、教育指導者の三戸さん、先輩看護師、同期に支えられ、ここまで成長することができたと思います。4月からは新人看護師が入職してくるので、初心を忘れず今まで以上に知識や技術を深め、日々の看護に活かしていきたいです。

閲覧ありがとうございました！

追記です。

2月26日に、新人看護師による「看護の振り返り発表会」を行いました。1年間の振り返り、辛かったこと、学んだ事、自分の看護観などを立派に発表してくれました。最後は感極まって、プリセプティ・プリセプターともに涙する場面もあり、初心を思い出させてくれる良い発表会でした。発表会の後に、新人看護職員臨床研修修了式を行いました。上の写真はそのときのもので、素敵な笑顔がいっぱいです。今後の活躍を期待しています！！

次年度のブログもお楽しみに！

看護局 教育担当 菅原典子

